

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2026年度	開講キャンパス		都城キャンパス		開設学科		環境園芸学科		
科目名称	フレッシュセミナー						授業形態		講義	
科目コード	160011	単位数	1単位	配当学年	1	実務経験教員			アクティブ ラーニング	
担当教員名	杉田 亘、岡島 直方、日高 英二、平岡 直樹								ICT活 用	○
授業概要	大学に入学したばかりの新入生は、高校との違いにとまどうことが多い。大学入学を期に一人暮らしをはじめめる者が多い上、授業の履修の仕方一つをとってもすべて自分自身で考えなくてはならない。このように一面で自由であることがかえって負担となっている新入生に対し、大学内外から講師を招き、大学生活やその後の職業生活への展望をもたせ、快適な生活をおくれるように支援を行う。									
関連する科目										
授業の進め方 と方法	講義を中心に、簡単な問題や感想文で理解を確認する。分からないことに関しては講師へ質問する。 なお、講師の指示によりWeb上で小テストを実施し、学習進度の確認及びそのフィードバックを行うとともに、課題の提出及びフィードバックは、ユニバのクラスプロファイル上で行う場合がある。									
授業計画 【第1回】	リテラシーの基礎を身に付けよう 1 コンピュータリテラシー google workspace、slack、moodleの使い方を知る。 共有ドライブという考え方について									
授業計画 【第2回】	南九州大学入門 南九州大学について理解を深めよう 1 大学概要・建学精神・教育理念・ポリシー等 講師：学長 オンライン授業									
授業計画 【第3回】	南九州大学入門 南九州大学について理解を深めよう 2 ・各学部学科紹介 ・短期大学部紹介 オンデマンド教材の視聴及びレポート提出による受講									
授業計画 【第4回】	多様な人々とともに生きる共生社会Ⅰ 障害について理解を深める。 ACセンターの役割 合理的配慮について知る。 講師：本学ACセンターコーディネーター									
授業計画 【第5回】	メンタルヘルス こころとからだ メンタルヘルスの基礎知識を学ぶ 講師：本学 カウンセラー									
授業計画 【第6回】	リテラシーの基礎を身に付けよう2 情報リテラシー 図書館の利用・情報検索の方法を学ぶ 講師：本学図書館職員									
授業計画 【第7回】	多様な人々とともに生きる共生社会Ⅱ セクシャルマイノリティ 自分とは違う誰かを思いやり、理解して行動するために 講師：足立佳代 氏（宮崎県男女共同参画地域推進員）									
授業計画 【第8回】	ジェネリックスキルを身につける。 4月に受けたPROGテストの解説を通して、 現段階での自分のジェネリックスキルについて知り、今後どのようにしてそれを伸ばしていくかを学ぶ。									
授業計画 【第9回】										
授業計画 【第10回】										

授業計画 【第11回】	
授業計画 【第12回】	
授業計画 【第13回】	
授業計画 【第14回】	
授業計画 【第15回】	
授業の到達目標	1 将来の職業・進路について意欲的に考える。 2 将来の進路の実現に向けた大学での学びの計画ができる。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(5)
授業時間外学習【予習】	予習復習1時間程度。
授業時間外学習【復習】	授業の内容を十分に理解するために必ず復習をしておくこと。また、理解が不十分であった部分は担当教員にたずねること。
課題に対する フィードバック	
評価方法・基準	各回に出す課題を総合的に評価します。
テキスト	
参考書	
備考	各回の順番は前後することがあります。

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2026年度	開講キャンパス		宮崎キャンパス		開設学科		管理栄養学科		
科目名称	フレッシュセミナー						授業形態		講義	
科目コード	160011	単位数	1単位	配当学年	1	実務経験教員			アクティブ ラーニング	
担当教員名	原口 直樹、出口 佳奈絵								ICT活 用	○
授業概要	大学に入学したばかりの新入生は、高校との違いにとまどうことが多い。大学入学を期に一人暮らしをはじめる者が多い上、授業の履修の仕方一つをとってもすべて自分自身で考えなくてはならない。このように一面で自由であることがかえって負担となっている新入生に対し、大学内外から講師を招き、大学生活やその後の職業生活への展望をもたせ、快適な生活をおくれるように支援を行う。									
関連する科目	アカデミックスキル									
授業の進め方 と方法	講義を中心に、簡単な問題や感想文で理解を確認する。分からないことに関しては講師へ質問する。 なお、講師の指示によりWeb上で小テストを実施し、学習進度の確認及びそのフィードバックを行うとともに、課題の提出及びフィードバックは、ユニバのクラスプロフィール上で行う場合がある。									
授業計画 【第1回】	リテラシーの基礎を身に付けよう 1 コンピュータリテラシー google workspace、slack、moodleの使い方を知る。 共有ドライブという考え方について									
授業計画 【第2回】	南九州大学入門 南九州大学について理解を深めよう 1 大学概要・建学精神・教育理念・ポリシー等 講師：学長 オンライン授業									
授業計画 【第3回】	南九州大学入門 南九州大学について理解を深めよう 2 ・各学部学科紹介 ・短期大学部紹介 オンデマンド教材の視聴及びレポート提出による受講									
授業計画 【第4回】	多様な人々とともに生きる共生社会Ⅰ 障害について理解を深める。 ACセンターの役割 合理的配慮について知る。 講師：本学ACセンターコーディネーター									
授業計画 【第5回】	メンタルヘルス こころとからだ メンタルヘルスの基礎知識を学ぶ 講師：本学 カウンセラー									
授業計画 【第6回】	リテラシーの基礎を身に付けよう2 情報リテラシー 図書館の利用・情報検索の方法を学ぶ 講師：本学図書館職員									
授業計画 【第7回】	多様な人々とともに生きる共生社会Ⅱ セクシャルマイノリティ 自分とは違う誰かを思いやり、理解して行動するために 講師：足立佳代 氏（宮崎県男女共同参画地域推進員）									
授業計画 【第8回】	ジェネリックスキルを身につける。 4月に受けたPROGテストの解説を通して、 現段階での自分のジェネリックスキルについて知り、今後どのようにしてそれを伸ばしていくかを学ぶ。									
授業計画 【第9回】										
授業計画 【第10回】										

授業計画 【第11回】	
授業計画 【第12回】	
授業計画 【第13回】	
授業計画 【第14回】	
授業計画 【第15回】	
授業の到達目標	1 将来の職業・進路について意欲的に考える。 2 将来の進路の実現に向けた大学での学びの計画ができる。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(5)
授業時間外学習【予習】	予習復習1時間程度。
授業時間外学習【復習】	授業の内容を十分に理解するために必ず復習をしておくこと。また、理解が不十分であった部分は担当教員にたずねること。
課題に対する フィードバック	
評価方法・基準	各回に出す課題を総合的に評価します。
テキスト	
参考書	
備考	

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2026年度	開講キャンパス	宮崎キャンパス	開設学科	食品開発科学科				
科目名称	フレッシュセミナー				授業形態	講義			
科目コード	160011	単位数	1単位	配当学年	1	実務経験教員		アクティブ ラーニング	
担当教員名	近藤 知巳							ICT活 用	○
授業概要	大学に入学したばかりの新入生は、高校との違いにとまどうことが多い。大学入学を期に一人暮らしをはじめる者が多い上、授業の履修の仕方一つをとってもすべて自分自身で考えなくてはならない。 このように一面で自由であることがかえって負担となっている新入生に対し、大学内外から講師を招き、大学生活やその後の職業生活への展望をもたせ、快適な生活をおくれるように支援を行う。								
関連する科目									
授業の進め方 と方法	講義を中心に、簡単な問題や感想文で理解を確認する。分からないことに関しては講師へ質問する。 なお、講師の指示によりWeb上で小テストを実施し、学習進捗の確認及びそのフィードバックを行うとともに、課題の提出及びフィードバックは、ユニバのクラスプロフィール上で行う場合がある。								
授業計画 【第1回】	リテラシーの基礎を身に付けよう 1 コンピュータリテラシー google workspace、slack、moodleの使い方を知る。 共有ドライブという考え方について								
授業計画 【第2回】	南九州大学入門 南九州大学について理解を深めよう 1 大学概要・建学精神・教育理念・ポリシー等 講師：学長 オンライン授業								
授業計画 【第3回】	南九州大学入門 南九州大学について理解を深めよう 2 ・各学部学科紹介 ・短期大学部紹介 オンデマンド教材の視聴及びレポート提出による受講								
授業計画 【第4回】	多様な人々とともに生きる共生社会 I 障害について理解を深める。 ACセンターの役割 合理的配慮について知る。 講師：本学ACセンターコーディネーター								
授業計画 【第5回】	メンタルヘルス こころとからだ メンタルヘルスの基礎知識を学ぶ 講師：本学 カウンセラー								
授業計画 【第6回】	リテラシーの基礎を身に付けよう2 情報リテラシー 図書館の利用・情報検索の方法を学ぶ 講師：本学図書館職員								
授業計画 【第7回】	多様な人々とともに生きる共生社会 II セクシャルマイノリティ 自分とは違う誰かを思いやり、理解して行動するために 講師：足立佳代 氏（宮崎県男女共同参画地域推進員）								
授業計画 【第8回】	ジェネリックスキルを身につける。 4月に受けたPROGテストの解説を通して、 現段階での自分のジェネリックスキルについて知り、今後どのようにしてそれを伸ばしていくかを学ぶ。								
授業計画 【第9回】									
授業計画 【第10回】									

授業計画 【第11回】	
授業計画 【第12回】	
授業計画 【第13回】	
授業計画 【第14回】	
授業計画 【第15回】	
授業の到達目標	1 将来の職業・進路について意欲的に考える。 2 将来の進路の実現に向けた大学での学びの計画ができる。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(5)
授業時間外学習【予習】	予習復習1時間程度。
授業時間外学習【復習】	授業の内容を十分に理解するために必ず復習をしておくこと。また、理解が不十分であった部分は担当教員にたずねること。
課題に対する フィードバック	
評価方法・基準	各回に出す課題を総合的に評価します。
テキスト	
参考書	
備考	

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2026年度	開講キャンパス		都城キャンパス		開設学科		子ども教育学科		
科目名称	フレッシュセミナー						授業形態		講義	
科目コード	160011	単位数	1単位	配当学年	1	実務経験教員			アクティブ ラーニング	
担当教員名	早川 純子								ICT活 用	○
授業概要	大学に入学したばかりの新入生は、高校との違いにとまどうことが多い。大学入学を期に一人暮らしをはじめる者が多い上、授業の履修の仕方一つをとってもすべて自分自身で考えなくてはならない。このように一面で自由であることがかえって負担となっている新入生に対し、大学内外から講師を招き、大学生活やその後の職業生活への展望をもたせ、快適な生活をおくれるように支援を行う。									
関連する科目										
授業の進め方 と方法	講義を中心に、簡単な問題や感想文で理解を確認する。分からないことに関しては講師へ質問する。 なお、講師の指示によりWeb上で小テストを実施し、学習進度の確認及びそのフィードバックを行うとともに、課題の提出及びフィードバックは、ユニバのクラスプロフィール上で行う場合がある。									
授業計画 【第1回】	リテラシーの基礎を身に付けよう 1 コンピュータリテラシー google workspace、slack、moodleの使い方を知る。 共有ドライブという考え方について									
授業計画 【第2回】	南九州大学入門 南九州大学について理解を深めよう 1 大学概要・建学精神・教育理念・ポリシー等 講師：学長 オンライン授業									
授業計画 【第3回】	南九州大学入門 南九州大学について理解を深めよう 2 ・各学部学科紹介 ・短期大学部紹介 オンデマンド教材の視聴及びレポート提出による受講									
授業計画 【第4回】	多様な人々とともに生きる共生社会Ⅰ 障害について理解を深める。 ACセンターの役割 合理的配慮について知る。 講師：本学ACセンターコーディネーター									
授業計画 【第5回】	メンタルヘルス こころとからだ メンタルヘルスの基礎知識を学ぶ 講師：本学 カウンセラー									
授業計画 【第6回】	リテラシーの基礎を身に付けよう2 情報リテラシー 図書館の利用・情報検索の方法を学ぶ 講師：本学図書館職員									
授業計画 【第7回】	多様な人々とともに生きる共生社会Ⅱ セクシャルマイノリティ 自分とは違う誰かを思いやり、理解して行動するために 講師：足立佳代 氏（宮崎県男女共同参画地域推進員）									
授業計画 【第8回】	ジェネリックスキルを身につける。 4月に受けたPROGテストの解説を通して、 現段階での自分のジェネリックスキルについて知り、今後どのようにしてそれを伸ばしていくかを学ぶ。									
授業計画 【第9回】										
授業計画 【第10回】										

授業計画 【第11回】	
授業計画 【第12回】	
授業計画 【第13回】	
授業計画 【第14回】	
授業計画 【第15回】	
授業の到達目標	1 将来の職業・進路について意欲的に考える。 2 将来の進路の実現に向けた大学での学びの計画ができる。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(5)
授業時間外学習【予習】	予習復習1時間程度。
授業時間外学習【復習】	授業の内容を十分に理解するために必ず復習をしておくこと。また、理解が不十分であった部分は担当教員にたずねること。
課題に対する フィードバック	
評価方法・基準	各回に出す課題を総合的に評価します。
テキスト	
参考書	
備考	